

大阪府市場だより

第278号

(平成27年4月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp



絵:「イチゴ」 磯野 由美 (磯丸運送)

平成27年度府(市場)主要課題などを報告

定例常駐代表者会議

今年度第1回目の定例常駐代表者会議が4月16日午前9時30分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長(府水産物卸協同組合理事長)の挨拶のあと、同氏の司会で議事が進められた。

会議に先立ち、4月1日付けで新たに就任した府中央卸売市場の菅野賢次長、有元愛彦管理課長、府食品衛生検査所の高橋知子所長代理、(株)府食品流通センターの田中英治取締役部長(総務経理担当)、村上一久取締役部長(業務担当)の紹介と挨拶があった。

議題1、平成27年度の府(市場)の主要課題について、菅野次長から説明があった。主な内容として、①新「経営展望」の策定と指定制の公募の準備に入り、本年度中にそれぞれ骨子案を作成する。

②予算規模が5億円から10億円に増加するので、これら事業を円滑に実施する。③直接集荷申告の適正化に取り組みほか、競争力強化研究会で荷捌きスペースの充実を検討する。④大学連携の拡大や広報活動の強化など活性化の取組みを一層充実するとの説明があり、了承された。山口議長から、「直接集荷について、公平性公正性の確保の観点から全力を挙げて取り組んで欲しい」と述べられた。

議題2、管理センターの宮前統括から、今年度事業計画の概要と事業進捗状況について説明があり、了承された。山口議長から、「先般、水産買出人駐車場でターレットがアスファルトの穴に引っかかり、従業員の方が怪我をする事故が発生した。このため、緊急に舗装改修工事することになった」との報告があった。

議題3、北冷の異社長から、「皆さんにご協力いただき、新たに荷も入ることになったが、4月からの電気代の値上げがあり厳しい状況であるので、今回氷代を8%値上げさせていただきます。よろしくお願したい。」と述べられた。

最後に、山口議長から、市場協会の理事会開催日程(案)として、「6月25日(木)9時から」が提示され、予定していただきたい旨依頼があった。次回は5月21日(木)9時30分からで、会場は管理棟7階に変更。



「平成27年度の府(市場)としての主要課題」の概要(要旨)

府中央卸売市場(山地英彦場長)では今年度の主要課題をとりまとめ、4月の常駐代表者会議で、菅野次長から説明があった。その概要は次のとおり。

◆来年の重要イベントに備える
○「新」経営展望」の策定準備
○今年度中に新「経営展望」骨子案を作成○指定管理者の公募の準備
○今年度中に募集要項の骨子案を作成

◆去年の倍(10億円)の事業を円滑に実施する○府実施の事業の的確な推進(施設改修・青果棟第2電気室高圧受変電設備改修工事207万円など。修繕事業・冷蔵庫棟外周塗装33万円など)
○管理センターとの連携の拡大

◆公平性を確保し、競争力強化につなげる○競争力強化研究会の運営
○市場の使用に関する

市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、産地や大学、量販店、ホテルなどと連携し、生鮮食品の消費拡大キャンペーンや食育事業など、さまざまな活性化策を展開している。今回はロハスカフェとの連携を紹介したい。

◆ロハスカフェx

熊本県の「はちべえトマト」

LOHAS cafe 千里丘店では、4月13日から18日まで、大阪府市場とコラボレーションしたランチメニューを提供した。

大阪府中央卸売市場では、産地や大学、量販店、ホテルなどと連携し、生鮮食品の消費拡大キャンペーンや食育事業など、さまざまな活性化策を展開している。今回はロハスカフェとの連携を紹介したい。

北摂に32万部を配布するフリーペーパー「シティライフ」を発行する「株」シテイライフN.E.W.社が、府市場と連携し、紙面、生産地、カフェとコラボし、直営するロハスカフェ千里丘店で、府市場と連携した安全安心な材料を使用したメニューを提供。今回企画第6弾として、府市場の大阪北部中央青果棟



の提供する「はちべえトマト」を登場させたもの。ロハスカフェでは、メインに「チキンのトマト煮込み」や「トマトソースの Pasta」として提供し人気を博した。なお、「はちべえトマト」は、熊本県の日本一のトマト生産地でもある「八代平野」の「八」と「平」を取って名づけられたもの。温暖な気候やミネラル分が多い土にきれいな水など、トマトに適した環境で、有機肥料を使い、特殊な照明や防虫網を使用した栽培方

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。

◆H27年度事業計画

(3/19取締役会で決議)

- 活性化対策事業
1億4千万円(府配当63百万円+77百万円の財源捻出はセンターの経営努力で)
- 修繕費54百万円(府配当)
- 府・立替事業(4事業・府財源)1億82百万円
- 重点事業
○競争力強化研究会や指定管理者評価委員会などでの提言・指摘を受けてとりまとめた
- 【活性化・改修事業】
○卸棟3、4階トイレ改修施工...3期に分け、各期8か所実施、11月末までに完成予定。事業費...1億2千万円(うち4か所分21百万円は府で負担)
- 青果Bブロック低圧幹線改修工

事(府立替事業)事業費:64百万円
○青果2階大屋根整備(府立替事業)。取締役会で片側だけから全体を覆う形に変更。7月中旬目途完成。事業費:36百万円
○青果立体駐車場Bブロック改修工事(府立替事業)。2.2mに拡幅。施工:9月頃。事業費:4千万円

○水産せり場舗装改修工事(府立替事業)。施工:7月上旬目途、4/14施工例視察。事業費:31百万円。
○水産買出人駐車場の舗装全面改修工事。人身事故発生のため出来るだけ早期に実施。

○その他
○防犯カメラの増設
○廃棄物排出量の抑制
○空施設の解消・仲卸売場目標稼働率91.5%に設定。診療所、薬局の再開
○6/1予定
○社会見学の受け入れ目標・小学校230人・一般500人
○食育の推進・食育アドバイザーの資格取得

法が安全性とうまさの秘密とのこと。

《ロハスカフェ千里丘店・摂津市千里丘1-13-23
TEL:06-6155-6830》

◆府市場まつり

せりちゃん活躍!

3月22日(日)のダイエー古川橋店には、せりちゃんが駆けつけ、子ども連れの買い物客の皆さんに、府市場を大いにアピールしていた。子どもたちとせりちゃんの和やかな一コマを集めた。



○外国語パンフレットの作成
○一般向け市場広報DVDの制作

◆事業進捗状況

■活性化・修繕改修工事
完成事業(既報に加え)・食品衛生検査所看板新設・正門前一旦停止サイン新設

■「せりちゃん」販促・広報活動
ダイエー市場まつり3/22(土)、グランフロント(4/26(日)他)

■不法投棄の防止徹底
○防犯カメラ設置前(150件/月)に比較し、30件から60件で推移
○防犯カメラによる投棄者の特定
○即警察へ通報、告発
○防犯カメラの増設(死角エリアの解消)

■廃棄物排出量の抑制
○一般廃棄物・対前年比14.6トン増
○減量化に向け茨木市から強い指導あり
○木製廃パレット...対前年比1190枚増
○青果くず...年間22百万円の処理費用
○一層の抑制を。

大阪府食品流通センター社長に福田氏

府・卸売会社等(府市場関係)の役職員の人事異動等



敬称略、転入・昇任・配転は4月1日付、転出・退職は3月31日付、○内は前職

○大阪府中央卸売市場

《転入》▽次長(総務部庁舎管理課総括補佐) 菅野賢▽管理担当課長(みどり・都市環境室みどり推進室主査) 有元愛彦▽主査(環境農林水産総務課副主査) 北田雅昭▽主査(教育委員会施設財務課副主査) 河野安博▽主事(みどり・都市環境室地球環境課主事) 横田和明▽主事(財務部)

衛 検 だより

平成27年度検査業務について

食品衛生検査所

食品衛生検査所は、府中央卸売市場に流通する生鮮食品及びその加工品、また関連食品卸売団地で販売されている各種の加工食品等について抜き取り検査を行い、さらに、各施設の衛生向上のため、現場の検査等を実施することにより、食品の安全の確保と、消費者の安心の向上に努めています。

今年度もおよそ三千検体の検査を予定しており、計画的に進めて参りますので御理解、御協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。検査項目等の詳細を以下に記します。

細菌検査

主に細菌による食中毒の発生を防止するため、細菌数、大腸菌群、大腸菌、黄色ブドウ球菌、セレウス菌、腸炎ブドウ球菌、グレビリオ、サルモネラ属菌、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌(O157など)を検査します。

理化学検査

残留基準や使用基準等による違反食品が流通しないよう、残留農薬(約百種類)、残留抗菌性物質、放射性物質、食品添加物(保存料、甘味料、着色料等)ヒスタミン、貝毒、フグ毒等を検査します。

〈細菌検査〉

4月~10月	・マグロ・刺身等の生食用鮮魚介類 ・生食用海藻・ケン ・うなぎ加工品、明太子、場内加工鮮魚、食肉
4月~9月	・給食施設等での調理品 ・場内製造・販売の弁当、そうざい等 ・飲食店、食品製造施設等のふき取り検査
8月	・漬物等
10月・12月	・いわし・いわし加工品
11月~翌年3月	・生食用カキの規格検査
年間	・マグロの魚体のふき取り
その他	・季節商品(ホタルイカ、釜揚げチリメン、カマスゴ、セコガニ、カット野菜等)

〈理化学検査〉

4月	・魚介類加工品、そうざい、漬物等の食品添加物(保存料、甘味料、着色料)
6月・8月・12月	・マグロ、いわし丸干しのヒスタミン(検査キット使用)
7月	・二枚貝の貝毒
10月・11月	・明太子の発色剤 ・カズノコの過酸化水素
11月~翌年3月	・生食用かきの化学検査
1月	・ふぐ及びその加工品のフグ毒
年間	・野菜・果実の残留農薬、防ばい剤 ・放射性物質 ・チリメンの過酸化水素 ・施設及び器具の清浄度
その他	・養殖鮮魚等の合成抗菌剤、抗生物質 ・場内加工工品の二酸化イオウ ・輸入割り箸の漂白剤 ・煮干しの酸化防止剤 ・紙の蛍光染料

生検査所) 高橋知子▽副主査(茨木保健所) 村田直司《転出》▽吹田保健所(主査) 山口宏嗣▽茨木保健所(副主査) 田中寿一《退職》(所長代理) 山口恵司

○大果大阪青果(株)

《昇級》▽果実部副部長(同課長) 原浩司▽野菜部課長(同課長代理) 松田博之▽野菜部課長(同課長代理) 和久田覚▽野菜部課長代理(同係長) 大前篤史▽野菜部課長代理(同係長) 妹尾健

○(株)うおいち

《転入》▽商品事業本部商品部C チーム北部支社担当課長(商品部C チームサブリーダー) 黒田雅史《転出》▽市場営業本部大阪加工食品部第三課課長(商品事業本部商品部C チーム北部支社

担当課長) 軸丸隆之

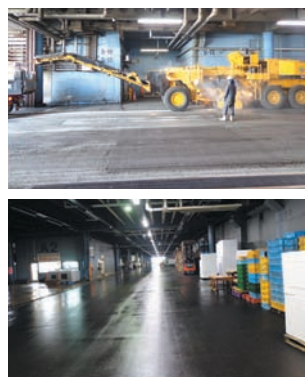
○(株)大阪府食品流通センター

《転入》▽代表取締役社長(泉北高速鉄道(株)代表取締役社長) 福田順太郎▽取締役部長・総務経理担当(泉北高速鉄道(株)) 田中英治▽取締役部長・業務担当(泉北高速鉄道(株)) 村上久▽部長・技術担当(泉北高速鉄道(株)) 川崎雅仁▽次長兼業務課長(泉北高速鉄道(株)) 堀内俊光《配転》▽参与(次長兼業務課長) 大倉浩

《退職》▽(部長) 今野聡「大阪府環境農林水産部流通対策室副理事」▽(参与) 咲野康《退任》4月1日付▽代表取締役社長) 西谷一彦「4月2日付大阪府財務部行政管理局」

水産大通りの舗装修繕を完了

府市場管理センターでは、痛みが激しかった水産大通りの舗装工事を、3月20日午後から22日に実施した。大型切削機で古い舗装面を削りとり、舗装しなおした。同センターでは、フォークリフトでパレットを引きずる行為は舗装がめくられて穴があく原因になっているので、絶対にしないようお願いしている。



各団体・各社の総会開催予定

- 府市場内の関係団体及び関係会社の総会及び株主総会で開催予定日が決まっているところは、開催日順で次のとおり。
- 5月21日 府水産物卸協同組合
- 5月26日 加工食品卸売商業協同組合
- 5月28日 府青果卸売協同組合
- 5月29日 中央バナナ加工(株)
- 5月30日 (株)うおいち
- 6月22日 大果大阪青果(株)
- 6月23日 (株)大水
- 6月25日 府中央卸売市場協会、府中央卸売市場管理センター(株)、(株)北部冷蔵サービスセンター

「山城の竹の子」初セリ

大阪北部中央青果株

京都府八幡地区の朝掘り「山城の竹の子」の初セリが大阪北部中央青果株近郷部で4月6日午前10時から行われた。

竹の子は朝掘りすることによって、アクによる苦み、渋み、えぐみが最も少ない状態で収穫できる。

「山城産の竹の子」は、えぐみの少なさ、身の白さと柔らかさは群を抜き、最高級品として人気が高い。



初せりには、600ケースの竹の子が競り落とされた。昨年より単価は幾分高く、量は多い。4月20日ごろが旬で、5月の連休まで続くという。ただ、4月初旬は雨天が多く、寒いこともあり、荷の動きは悪かったとのことであった。



春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が5月11日(月)から20日(水)までの10日間、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とし、自転車の安全利用の推進、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、飲酒運転の根絶を運動の重点として、普及啓発活動を実施される。また、交通事故死ゼロを目指す日を5月20日



(水)に設けている。市場協会安全部会では、場内物損事故が多発しているの

平成26年度の市場取扱高がまとまる

府中央卸売市場管理センター(株)は、平成26年4月から平成27年3月までの1年間の青果・水産物の卸売業者の種類別による取扱数量と金額の実績をまとめた。

総取扱高は、25万4477トン(前年度比0.1%増)、金額889億5040万円(3.7%増)で、前年度比で取扱数量と金額ともに増加している。

部門別では、青果は数量20万5795トン(0.4%増)、金額476億927万円(1.4%増)でともに前年度比で増加した。水産物は数量4万8682トン(1.4%減)、金額413億4113万円(6.6%増)で、数量は微減だが金額は増加した。※トン、万円以下を四捨五入。

卸売業者取扱高(平成26年度) 大阪府中央卸売市場

卸売業者名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
大阪北部中央青果株	野菜	58,656	99.7	11,653,656	99.7
	果実	19,848	97.0	5,781,300	97.9
	小計	78,504	99.0	17,434,956	99.1
大果大阪青果株北部支社	野菜	85,609	102.2	17,365,661	101.1
	果実	41,682	99.4	12,808,653	105.0
	小計	127,291	101.3	30,174,314	102.7
青果計	野菜	144,265	101.2	29,019,317	100.5
	果実	61,530	98.6	18,589,953	102.7
	小計	205,795	100.4	47,609,270	101.4
圏うおいち北部	生鮮水産物	18,295	99.1	14,429,026	108.2
	冷凍水産物	3,545	96.4	3,595,125	107.9
	加工水産物	7,336	95.2	7,132,131	106.5
	冷凍食品	2,400	103.6	1,124,548	107.1
	小計	31,576	98.2	26,280,831	107.7
圏大水北部支社	生鮮水産物	7,251	109.5	6,945,857	109.5
	冷凍水産物	1,381	71.2	1,539,386	88.5
	加工水産物	6,515	91.6	5,605,973	103.1
	冷凍食品	1,958	126.4	969,079	111.7
	小計	17,106	99.3	15,060,295	104.7
水産物計	生鮮水産物	25,546	101.9	21,374,883	108.7
	冷凍水産物	4,927	87.7	5,134,510	101.2
	加工水産物	13,851	93.5	12,738,105	105.0
	冷凍食品	4,358	112.8	2,093,627	109.2
	小計	48,682	98.6	41,341,125	106.6
卸売業者計		254,477	100.1	88,950,396	103.7

開場日数：26年度 269日、25年度 270日

卸売業者取扱高(平成27年3月) 大阪府中央卸売市場

卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	12,848	98.8	2,730,219	107.5
	果実	4,755	94.8	1,767,986	108.1
	小計	17,602	97.7	4,498,205	107.7
水産物計	生鮮水産物	2,147	100.8	1,825,161	107.3
	冷凍水産物	419	92.7	390,416	97.8
	加工水産物	1,127	95.0	1,067,490	108.0
	冷凍食品	375	114.4	172,060	111.2
	小計	4,069	99.3	3,455,127	106.5
卸売業者計		21,671	98.0	7,953,332	107.2

開場日数(3月) 平成27年・26年 22日

調理師試験予備講習会のご案内

公益社団法人大阪食品衛生協会では、調理師試験に備え、調理業務従事者の資質の向上を図る目的に、予備講習会を実施している。○受付場所及び期間・同食品衛生協会(大阪) 中央区伏見町2-1-4-16 Tel.06-6227-1539 ○4月6日～6月24日※定員になり次第第1切。午前9時～午後5時平日のみ。○申込方法・費用・テキストを含む場合で持参では27600円。郵送の場合28000円。○開催場所・大阪薬業クラブ○定員・100名○開催日時・6月25日(木)・26日(金)9時から16時40分まで※詳細は同協会までお問い合わせください。

新着図書案内 (4月分)

- ※ 河原 れん 著 幻冬舎文庫
- ※ 最悪 奥田 英朗 著 講談社文庫
- ※ ガール 奥田 英朗 著 講談社文庫
- ※ 火花 又吉 直樹 著 文藝春秋
- ※ 九の物語 橋本 紡 著 集英社文庫

清潔で美しい市場環境を守るために！ 食料品を取り扱う市場は、常に清潔で美しい環境を守ることが大切。そのためには市場で働く従業員一人ひとりの努力が重要です。